



富田 たく



です。

日本共産党杉並区議団控室 電話 3312-2111(2319) FAX 3312-2610
メ-ル info@tomitaku.jp ツイッタ- http://twitter.com/tomita_taku
ホ-ムペ-ジ http://www.tomitaku.jp

決算特別委員会で福祉削減姿勢があらわに!!! 乾いた雑巾を絞るように福祉削減?!



現在、杉並区第3回定例会は大詰めを迎え、昨年度の決算について集中審議を行う「決算特別委員会」が行われています。その中で、今後の田中区政の方向性を見定める上でも大変重要な発言が区長部局から出されました。

◆自民党議員

行革を進めるために福祉施設を削れ。

◆区長部局

乾いた雑巾を絞る作業だが、絞るポイントと、絞り方を工夫する。

決算特別委員会は一問一答で区職員との質疑を行います。その質疑の中で自民党派の議員から、区の行財政改革を進める立場で「やはり、福祉分野についての保育園、児童館、ゆうゆう館などの施設がわが区ではたいへん多いと考えている」との発言が有りました。区民の生活が厳しいなか、保育園も特別養護老人ホームも全然足りていない状況を全く理解できていないとしか言えない発言なのですが、その後の区長部局側の答弁がさらに酷いものでした。

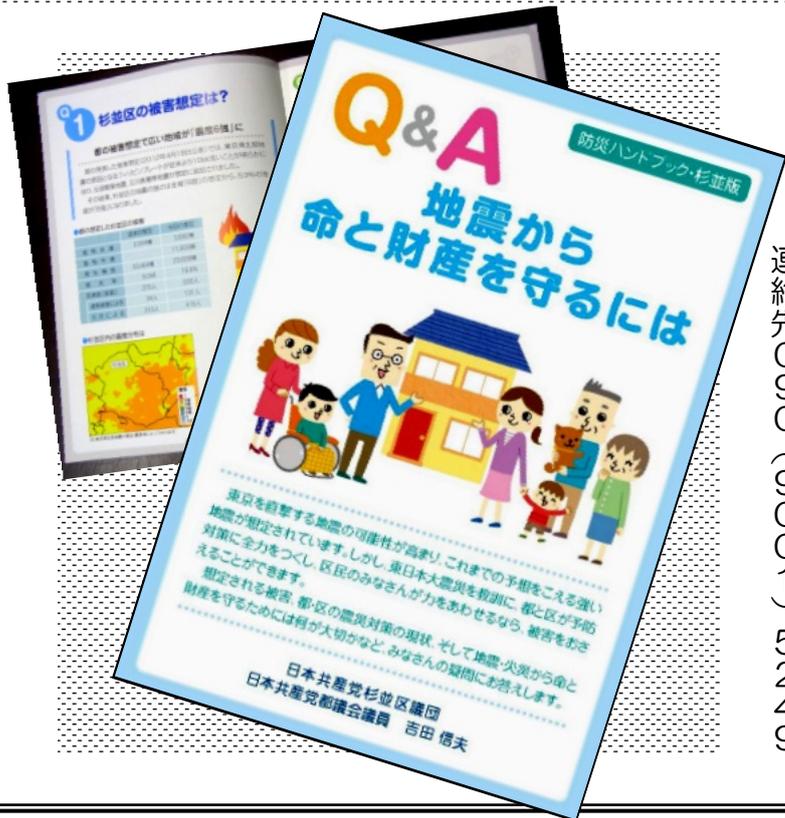
区長部局「これからの行革というのは、かなり乾いた雑巾をしぼるような作業。今までと同じような方法で、雑巾の全体に一樣に力を入れてですね、しぼってもなかなか水はでてこない。絞るポイントと、絞り方というものを工夫していかなければいけない。どこがそのポイント重点かといえば、やはり福祉分野におけるさらなる民営化の推進、それから施設の再編整備ということだろう」

自治体の責務は福祉の増進!!

本来の行革はムダを削ること、しかしこの答弁で見えてきた杉並区の姿勢は荻窪駅前開発にはお金を使うが、ゆうゆう館や児童館、保育園などの福祉施設の統廃合、民営化など福祉切り捨ての方向性です。

田中区政には、福祉を削って行革を進めるといった見た目だけの改革姿勢ではなく本来の自治体の仕事「区民福祉の増進」に真正面から取り組む姿勢が求められています。

共産党作成『防災ハンドブック・杉並版』完成!!!



東京を直撃する地震の可能性が高まり、これまでの予想を超える大きな被害が想定されています。しかし、東日本大震災や阪神・淡路大震災などを教訓に、東京都と杉並区が予防対策に全力を尽くし、住民の皆さんが力を合わせることで、被害を軽減することができそうです。

このたびは日本共産党杉並区議団と吉田信夫都議の合同編集による「防災ハンドブック・杉並版」を作成いたしました。想定される被害と、都・区の震災対策の現状などをQ&A方式でわかりやすく記載しました。ぜひ皆様に読んでいただければと思います。

ハンドブックは街頭・駅頭などで配布を行っております。また、富田たくまでご連絡いただければお届けいたします。

連絡先 090(9001)5249

杉並のいきもの紹介40

希少種 『杉並メダカ』

2007年12月、日本の生物学会に激震が走りました。すでに絶滅されたと思われていた、東日本固有の野生メダカが、昆虫学者須田孫七さんの自宅(杉並区内)の池で発見されたのです。

須田さんによると60年以上前に上井草・四宮の田んぼで採取したメダカをボウフラ対策のために自宅の池に放したそうです。その後、杉並の田んぼは無くなり、河川工事でメダカなど淡水魚は私たちの身の回りから姿を消してしまいました。

よく小学校などで飼育されているのはヒメダカと呼ばれる観賞用の種類で体色が明るい肌色です。杉並メダカは体色が黒っぽいのが特徴です。

杉並という土地を固有の野生種が住めない環境にしてしまったこと、そしてそれをごの様に私たちは受け止めるのか、時を越えて現れたメダカが私たちに問かけているように思えてなりません。

いきものデータ

- ◆和名：メダカ
- ◆学名：Oryzias latipes
- ◆分類：脊索動物門>条鰭綱>ダツ目>アドリアニクチス科>メダカ属



↑杉並メダカは、あんさんぶる菰産のすざなみ環境情報館で飼育されています。

日本共産党発行

しんぶん 赤旗

政治が悪すぎる！もう黙ってられない！

【ご購入の連絡先】

◇日本共産党 杉並地区委員会

TEL：3314-5551

FAX：3318-1492

日刊●月3,400円

日曜版●月800円

放射線量測定します！

ご自宅の周りや公園など放射線の気になる場所はありませんか？

ご希望がありましたら、私たちの測定器で測定します。

お気軽にご連絡を！

メール：info@tomitaku.jp